

木もれ陽

第32回 ふくし夏まつり



令和7年8月2日(土)、JA阿蘇小国郷中央支局野菜集出荷場にて、第32回ふくし夏まつりが開催されました。「ふれ愛・たすけ愛・ささえ愛」をスローガンに、小国郷の福祉の祭典としてスタート、今年で32回目を迎えました。35店舗以上の出店と、300名以上のボランティアスタッフ、ステージを盛り上げていただいた皆さん、花火協賛金を頂いた企業団体の皆さん、寄付をいただいたサポーターの皆さんによるご協力で、今年も盛況の内に終了することができました。

ご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。来年もまた、あの熱気の中でお会いできることを楽しみにしています。

—発行・編集— **社会福祉法人 小国町社会福祉協議会**

〒869-2501 小国町大字宮原1530番地2 (福祉センター悠ゆう館内)

代 表 TEL 0967 (46) 5575 / FAX 0967 (46) 5615 (共有)

ホームページアドレス <http://www.asoyamabiko.hinokuni-net.jp/oguni/>



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

赤い羽根共同募金運動



(運動期間 10月1日から12月31日)

本年度も10月から赤い羽根共同募金運動が一斉に展開されます。

皆様からいただいた募金は、県内の市町村で地域福祉活動を推進している社会福祉協議会（地域の民間社会福祉活動実施団体）高齢者、障がいを持つ方などを支援する福祉団体、福祉施設、ボランティア活動資金などとして役立てられます。

小国町では、地域福祉向上のため下記の事業に役立てられます。

記

家族会助成、広報誌作成、各ボランティア活動推進等

●募金は、次のとおり様々な種類があります。

個別募金（世帯中心）、街頭募金、(通行人を対象)、法人募金（企業を対象）、学校募金（福祉教育を目的）

※赤い羽根共同募金とは

共同募金は、戦後間もない昭和22年に、市民が主体の民間運動から始まりました。当初、戦後復興の一助として、被災した福祉施設を中心に支援が行われ、その後、法律（現在の「社会福祉法」）に基づき、地域福祉の推進のために活用されてきました。

社会の変化のなか、共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、様々な地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する「自分の町を良くするしくみ」として取り組まれています。

令和7年度 社協住民会費、ご協力のお礼

この度、令和7年度社協住民会費のご協力をお願いしたところ、多くの方々にご賛同いただき、8月28日現在839,100円の心温まる会費を納入していただきました皆様に、心からお礼を申し上げます。

皆様からお寄せいただきました会費は、社協活動の大きな財源として、小国町の地域福祉の推進、各種福祉事業に活用させていただきます。今後とも、会費の趣旨をご理解いただき、社会福祉協議会の活動に対し、温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

令和7年度 日本赤十字社会費、ご協力のお礼

今年度も日本赤十字社の会費及び寄付金の募集にご協力いただきありがとうございます。皆様のご協力のおかげで、6月19日現在907,213円の会費と寄付が集まりました。ご協力いただいた会費・寄付金については、全額日本赤十字社熊本県支部に送金させていただきます。

この会費は、災害時の被災者救護や防災・減災の普及啓発やボランティアの育成など、日本赤十字社の命を救う様々な活動に活用されます。期間中、会費の募集にご協力いただきました行政部長、組長、寄付者の皆様ありがとうございました。

日赤小国分区長

寄附のお知らせ

令和7年
4月11日から
令和7年
8月8日まで

○香典返しとして

上田中河内	秋吉	裕二様	(故人)	ウタ子様
宮原下戸角	和田	孝之様	(故人)	順子様
黒淵神原	渡邊	義見様	(故人)	高子様
黒淵室原	田北	リツ子様	(故人)	正敏様
上田寺尾野	清高	郁子様	(故人)	寛政様
西里上明里	長谷	充治様	(故人)	貢様
上田中河内	井野	千恵子様	(故人)	和男様
宮原上広瀬	坂田	重様	(故人)	英子様
黒淵手水野	杉野	道治様	(故人)	ミサ子様
宮原下町	波多	埜公治様	(故人)	フサ子様
黒淵浅瀬	吉野	正敏様	(故人)	チヨ子様
北里湯の本	姫野	美智子様	(故人)	隆士様
宮原新橋	河津	常時様	(故人)	スミ子様
宮原上玉田	菅尾	ケサコ様	(故人)	巧様
下城湯鶴	村瀬	誠様	(故人)	フチ子様
東小町赤馬場	下城	多美子様	(故人)	信男様
黒淵下鶴	榎木	佳子様	(故人)	陽一様
宮原土田	原山	吉秋様	(故人)	マサ子様
黒淵西ノ中	渡邊	雄二様	(故人)	ミト様
下城秋原	宮崎	新次様	(故人)	良明様
宮原新橋	佐藤	美昭様	(故人)	田鶴子様

○一般寄附として

株式会社ミトマ様（地域食堂ゆうあいに対して）
兵庫県赤穂市花崎哲也様（地域食堂ゆうあいに対して）
皆様からいただきました寄附金は、小国町の社会福祉事業に有意義に使わせていただきます。
小国町社会福祉協議会



SDGs事業(食品ロスを減らしましょう)

フードドライブにご協力お願いします!

フードドライブとは

家庭で余っている食べきれない食品を持ち寄り、それを必要としている方に届ける活動です。ご家庭で眠っている食品がありましたら是非ご寄付をお願い致します。

ご寄付いただいた食品は、地域食堂等で町内の生活にお困りの世帯へ食糧支援として活用させていただきます。

フードドライブの流れ

個人等 → 小国町社会福祉協議会 → 必要とされる方へお渡しします。

- 実施期間** 令和7年9月10日(水)から令和7年9月30日(火)
(土・日・祝を除く)9時から17時まで
- 実施場所** 福祉センター悠ゆう館(小国町社会福祉協議会)
住所 小国町大字宮原1530-2

こんな食品を持ち寄って下さい。



缶詰



レトルト食品



米



カップ麺

受付できる食品

・常温保存できる食品・未開封の食品・賞味期限が2ヶ月以上ある食品

受付できない食品

・生鮮食品、アルコール類・開封済み食品・賞味期限表示がない

お問い合わせ先：小国町社会福祉協議会 TEL 46-5575

サポートセンター 悠愛 だより 第85号

第32回 ふくし夏まつりが開催されました!



第32回 ふくし夏まつりに寄せて

猛暑の中で、第32回ふくし夏まつりの会場設営が始まりました。汗びっしょりになったボランティアスタッフが、机やイスを運び込み、店舗設営へとつないでいきます。

16時を過ぎるころには、地域住民を迎えるための開店準備が各店舗で整い始め、ステージの音響設備や進行係の最終打合せが行われます。当日に向けて時間を積み上げてきた事務局スタッフの緊張と疲れは、この時ピーク迎えます。

県立小国支援学校のステージを皮切りに、会場のボルテージは一気に高まり、高揚感に包まれていきます。小国郷の福祉の祭典に、大勢の人が押し寄せて、イベントを楽しむ姿を見ながら、事務局も各店舗、出演者も、緊張や疲労感さえ忘れてしまうほどの熱気に包まれていきます。

翌日の朝、重い身体とともに目を覚まし、夏祭りの片付けに向かいます。会場であった場所が、JA阿蘇小国郷中央支局野菜集出荷場に戻っていく姿を見ながら、夢のように過ぎていった時間を想います。

今年のふくし夏まつりは、参加いただいた皆さんに、どんな笑顔と思い出を届けることができたでしょうか？ご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

(第32回ふくし夏まつり実行委員会 委員長 椋野正信)

熊本県立小国支援学校校外活動 外食会

in 農福連携レストランすずかれん



令和7年7月15日(火曜日)、熊本県立小国支援学校校外活動の一環として高等部3年生が、外食会で農福連携レストランすずかれんをご利用いただきました。すずかれんのスタッフに支援学校出身者がおり、久しぶりの交流を楽しまれたのと同時に、先輩として就労の見本をお見せできたと思います。お帰りの際には生徒様個別で会計を行ない、それを先輩が対応している姿を目の当たりにされ、卒業生の成長の様子に先生方も生徒様もとても感心されていました。本当にとても良い学びの時間を過ごしていただけたと思います。

(就労支援センター 陽なたぼっこA型 荒尾一磨)



GH 女子会レクに行行って来ました!!



3つのグループホームから玖珠町まで買い物と食事を楽しみに行って来ました。

総勢7名の女子レクという事でやっぱりメインは食べる事と買い物でした。

日曜日のお昼時の混雑を避けて少し早めにジョイフルに立ち寄りました。

皆さんすぐにメニューを見ていましたが、1番に選んだのはEさんでした。

日常生活では行動に時間がかかる事が多くありますが、今日はメニュー選びもすぐに選ぶことが出来て、食事が来るのを待つ間も静かに待つことが出来ていました。

日頃と違う場所や雰囲気戸惑うどころか、いつもより落ち着いて自分の気持ちや好みを伝える姿に驚きと嬉しさを感じました。他の方も日頃と違う姿を見る事ができ、暑い夏の昼でしたが、又次の機会にも新しい発見が出来たらと思い帰路につきました。

(GH職員 大塚・市原)

生命保険協会 贈呈式 寄贈式が行われました



令和7年7月8日、生命保険協会からいただいた「トランポリンとクレージーゴール」の贈呈式が、保険協会の小野副会長・勝田事務局長をお迎えして開催されました。小国町社協からは、佐藤会長、椋野事務局長、平川施設長、児童代表で綿貫藍葉さん等が参加しました。

生命保険協会は、毎年福祉施設に寄付をしており、今年は熊本県施設協会からの推薦で、サポートセンター第一悠愛にご寄贈いただきました。頂いたトランポリン等は、スポーツを通じた子どもたちの発達支援に活用していきます。 (第一悠愛)



ESKデー



7月13日日曜日に保健科学大学アリーナにてEKSデーが開催されました。

EKSデーとは、スペシャルオリンピックスの創設者ユニスケネディシュライバーの功績を記念し、知的障害のある人、ない人が一緒にスポーツなどを楽しみながら、交流を通じてお互いの理解を深めるイベントです。

今回は、保健科学大学の生徒とアスリートが共同で進行しボッチャとフロアボールのイベント

をおこないました。

ボッチャでは、いつも練習している成果を充分発揮していたように思えます。フロアボールでは、4チームで試合をおこない白熱した試合となりました。最後に保健科学大学生徒選抜VSフロアボール熊本選抜で試合を行い今日一番の歓声と笑顔が溢れる試合となりました。

アスリートに話を聞くと「楽しかった。また参加したい」「引き分けだったのが悔しい。次は勝ちたい。」と次の回に繋がる会となりました。

(体育委員会 原部翔司)



B型 夏野菜、絶賛収穫中!

今年も暑くなり、天気の良い日が続いてきました。それに伴い、すずかれん横の夏野菜畑の野菜が徐々に実り始め、B型のご利用者の皆さんで今年初めての収穫を行いました。皆さんで作ったキュウリやオクラ、トマト等様々な野菜は、陽なたぼっこのお弁当やレストラン・薬味野菜の里結菱に納品します。皆さんのもとへ美味しいお野菜と笑顔をお届けするため一生懸命に収穫作業等に取り組まれています。今年も夏野菜同様実りのある夏に胸が膨らみます!

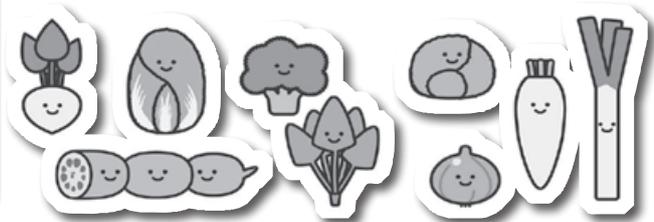
(就労系 北里尚武)



入所食事会

7月15日、誕生会を兼ねて第二入所の方たちですずかれんに夕食を食べに行きました。

普段はメニューに無い唐揚げカレーとサラダ、ケーキにジュースが用意されており、待ちきれずに着席してすぐに食べ始められる方もいました。普段の食事より量も多めでしたが、皆さんおかわりまでしてあっという間に食べられていました。いつもと違う場所での夕食で、皆さんとても楽しそうに、美味しそうに食べられていました。(江田裕樹)



にこりほっと

「襲って来る恐怖と闘って」 楠田 奈央さん

令和7年8月7日、この日、震度3の地震が発生しました。

日頃より人一倍天気を気にされており、特に地震や雷の際には不穏状態に陥り、怖い気持ちをどうすることも出来ず、頭を打ちつける自傷行為が始まります。この自傷行為を『ゴンゴン』と本人が表現しています。

朝開口一番、案の定「地震がありました。」「またありますか。」と不安げに話して来られました。支援員は不安を取り除く言葉掛けと地震の話題に触れないような楽しい会話を投げかけていると、今度は豪雨とともに雷が響きはじめました。まさしくダブルパンチ!「雷の音が大きいです。」と険しい顔に変わってきたので、今度はイヤマフを装着してもらって、気持ちの切り替えを行い、『ゴンゴン』の回避成功!そうこうしていると又しても2回目の地震が発生!幸いにも他の利用者さんは気づかず、気づいたのは楠田さんだけでしたので、地震はなかったことに隠べい。半信半疑ながらもなんとか『ゴンゴン』を回避し、笑顔もある1日となりました。

私にとって長い作業時間が終わり、『ゴンゴン』回避に安堵していると楠田さんが一言。「連絡ノートに『ゴンゴン』しなかった。と書いて下さい。」彼女も彼女なりに度重なる不安と闘って、『ゴンゴン』しなかったんだな〜と思い、にこりほっとでした。(悠工房:佐藤恵美子)

編集後記

この度の令和7年8月10日から11日にかけての、熊本県内の豪雨により、被害に遭われた皆様には心よりお見舞いを申し上げます。

異常気象や災害などが毎日のようにニュースに取り上げられています。そのような不安なニュースを吹き飛ばすように、ふくし夏まつりだけでなく小国郷では夏の風物詩ともいえる、花火大会が今年も開催され盛り上がりを見せました。暑い日もまだまだ続きます、皆様もお忙しい毎日をお過ごしかと思いますが、どうぞご自愛ください。(石松しのぶ)

令和7年9月～令和7年11月の予定

1. 心配ごと相談所

開設日			開設時間	会場
9月	5日	金	午前10時から 午前12時	おぐに町民 センター2階
10月	6日	月		
11月	7日	金		

2. 配食サービス

毎週2回(火曜・金曜)実施



3. ふれあいサロン(つどいの広場)

地区	名称	会場	日程	時間
宮原	宮原3部 サロン	町民センター	9月1日(月) 9月29日(月)	13:30 } 15:30
			10月20日(月) 10月27日(月)	
			11月10日(月) 11月17日(月)	
	宮4・9 サロン	柏田集会所	9月10日(水) 9月24日(水)	10:00 } 12:00
			10月8日(水) 10月22日(水)	
			11月12日(水) 11月26日(水)	
上田	上田1部 サロン	上田多目的 集会所	9月24日(水)	13:30 } 15:30
			10月8日(水) 10月22日(水)	
			11月12日(水) 11月26日(水)	
北里	北里2部 サロン	ふれあい会館	9月25日(木)	10:00 } 12:00
			10月23日(木)	
			11月27日(木)	

地区	名称	会場	日程	時間
西里	西里1部 サロン	ゆけむりの館	9月9日(火)	13:30 } 15:30
			10月14日(火)	
			11月11日(火)	
西里	西里3部 サロン	下明里公民館	9月25日(木)	13:30 } 15:30
			10月23日(木)	
			11月27日(木)	
下城	弓田サロン	弓田公民館	9月30日(火)	13:30 } 15:30
			10月28日(火)	
			11月25日(火)	
黒湖	黒1部 サロン	神原西公民館	9月1日(月)	13:00 } 15:30
			9月16日(火)	
			10月1日(水)	
			10月15日(水)	
	黒4・6部 サロン	蓬萊団地 公民館	11月4日(火)	13:00 } 15:30
11月17日(月)				
			9月5日(金)	13:00 } 15:30
			10月15日(水)	
			11月5日(水)	

※開催日は、天候や地域の行事等で、急遽変更される場合もあります。

社会福祉協議会について

社会福祉協議会は、民間の社会福祉活動を推進することを目的とした社会福祉法人です。昭和26年に制定された社会福祉事業法に基づき、各市町村に設置されました。

地域に暮らすみなさまのほか、民生委員、児童委員、社会福祉施設・社会福祉法人等の社会福祉関係者や保健・医療・教育など関係機関の参加・協力のもと、地域の人々が住み慣れた町で、安心して生活することのできる「福祉のまち」の実現を目指しています。例えば、各種の福祉サービスや介護サービスの提供、相談窓口、ボランティア活動の支援、共同募金運動への協力、小中学校における福祉教育の支援など様々な福祉活動を展開しています。

住民の皆様が多様な福祉ニーズに応えるため、社会福祉協議会では、地域の福祉活動の拠点を目指して活動しています。